

特定非営利活動法人 日本バイオインフォマティクス学会  
第 26 回理事会議事録

日時 2022 年 3 月 15 日(火)13:00～17:00  
場所 オンライン  
出席者 五斗進理事長、山西芳裕副理事長、岩崎渉理事・幹事、大上雅史理事・幹事、大林武理事・幹事、木下聖子理事、佐藤健吾理事、清水謙多郎理事、遠里由佳子理事、武藤愛理事・幹事、浅井潔理事、有田正規理事・幹事、荻島創一理事・幹事、尾崎遼理事・幹事、木下賢吾理事・幹事、清水佳奈理事、白井剛理事・幹事、竹本和広理事、福永津嵩理事  
(表決書提出) 鎌田真由美理事・幹事、松田秀雄理事  
以上 21 名出席扱い  
オブザーバ 松井求監事、根本航監事、浜田道昭幹事、笠原浩太幹事、松本拓高幹事、奥田修二郎幹事、水口賢司幹事、遠藤俊徳地域部会長、森田瑞樹地域部会長、沖真弥新理事、川上英良新理事、夏目やよい新理事、山下理宇新理事、事務局総務牛山絵美子  
議長 五斗進理事長(定款 35 条による)

配布資料

議事次第

(審議事項参照資料)

- 別紙 s1.1 2021 年度事業報告書
- 別紙 s1.2 2021 年度財産目録
- 別紙 s1.3 2021 年度貸借対照表
- 別紙 s1.4 2021 年度活動計算書
- 別紙 s1.5 2021 年度計算書類の注記
- 別紙 s1.6 2021 年度年会開催報告
- 別紙 s2.1 2022 年度事業計画案
- 別紙 s2.2 2022 年度予算案
- 別紙 s2.3 2022 年度年会開催概要
- 別紙 s3 理事会審議事項(第三号議案～六号議案)
- 別紙 s6 予算執行に係る内規の承認

(報告事項参照資料)

- 別紙 h1 年会幹事 2021 年度年会開催報告アンケート
- 別紙 h2 会計幹事 見積書等についての覚書
- 別紙 h3 認定試験幹事 2021 年認定試験実施報告\*
- 別紙 h4 研究会幹事 公募研究会報告
- 別紙 h5 ニュースレター幹事 報告事項\*
- 別紙 h8 ISCB 幹事 報告事項\*

別紙 h11 連係幹事報告事項\*

別紙 h14.1 活性化幹事 要望書のルール案

別紙 h14.2 活性化幹事 要望書依頼受付ウェブサイト案

別紙 h18.1 総務幹事 メール審議議事録

別紙 h18.2 総務幹事 会員数の推移

別紙 h18.3 総務幹事 ホームページビュー数

別紙 h26 公募研究会 第 31 回バイオメディカル研究会

\*当日幹事から直接共有された資料

五斗理事長、山西副理事長より第 26 回理事会開催にあたって挨拶があり、議事録署名人として岩崎理事、尾崎理事が指名され、満場一致で承認された。

## 議案

〈審議事項〉

### 第一号議案 2021 年度事業報告および収支決算の承認可否

大林理事・幹事より別紙 s1.1-s1.5 を基に 2021 年度事業報告および収支決算について報告が行われた。また、浜田幹事より別紙 s1.6 を基に 2021 年年会開催報告について報告が行われた。慎重な審議の結果、2021 年度事業報告および収支決算は全会一致で可決され、総会に議案として付議することが承認された。特に、大林理事・幹事よりバイオインフォマティクス技術者認定試験について、2020 年度開催分が 2021 年開催にずれこんだことにより 2021 年の事業として 2 回開催となっていることが報告された。また、2023 年度の課税事業者の判定については、2021 年度の課税収入総額が 1000 万円を超えているかどうかの確認を行い次第、報告することとなった。

### 第二号議案 2022 年度事業計画および収支予算の承認可否

大林理事・幹事より別紙 h2.1、h2.2 を基に 2021 年度事業計画および収支予算について報告が行われた。また、水口幹事より別紙 h2.3 を基に 2022 年度年会開催計画案について報告が行われた。慎重な審議の結果、2022 年度事業計画および収支予算案は全会一致で可決され、総会に議案として付議することが承認された。特に、大林理事・幹事より 2022 年度から「バイオインフォマティクス入門」の印税について、法人税法施行令が定める 34 業種の一つの出版業であり、収益事業となったため、法人税・法人住民税の支払いがあることが報告された。また、水口幹事より、ハイブリッド開催は予算的に高額になるため、オンサイトを前提として準備を進めることが報告された。

### 第三号議案 役員を選任の承認可否(理事・監事)

3.1 五斗理事長は、理事 11 名が 2022 年 3 月 31 日に任期満了となるため、その改選について議場に諮ったところ、当法人の細則第 2 条に定める選挙（2022 年 2 月 1 日～ 2 月 14 日実施）により選出された新理事候補者 10 名が全会一致で決定され、被選任者はいずれもその就任（就任日 2022 年 4 月 1 日）を承諾したため、総会に議案として付議することとした。改選される理事氏名は下表にまとめた。

2022年3月31日に任期終了となる理事11名		2022年4月1日に就任する理事10名	
岩崎 渉	大上 雅史	沖真 弥	鎌田真由美
大林 武	鎌田真由美	川上 英良	木下 聖子
木下 聖子	佐藤 健吾	佐藤 健吾	遠里由佳子
清水謙多郎	遠里由佳子	夏目やよい	浜田 道昭
長井 陽子	松田 秀雄	松井 求	山下 理宇
武藤 愛			

3.2 五斗理事長は、監事 松井求、根本航が2022年3月31日で任期満了につきその改選方を議場に諮ったところ、満場一致をもって、河合盛進、根本航が監事に選任され、被選任者はいずれもその就任（就任日 2022年4月1日）を承諾したため、総会に議案として付議することとした。

#### 第四号議案 幹事の承認

五斗理事長より、2022年度の幹事について以下の提案があり、全会一致で意義なく可決された。

会長補佐: 岩崎渉、木下賢吾

総務: 岩崎渉

年会: 木下賢吾、水口賢司(2022年大会長)、山下理宇(2023年大会長)

会計: 大林武、笠原浩太

認定試験: 白井剛

研究会: 岩崎渉

ニュースレター: 尾崎遼、松本拓高

JSBi Bioinformatics Review: 松本拓高、尾崎遼

ダイバーシティ推進: 武藤愛

ISCB: 岩崎渉

若手: 大上雅史

渉外: 浜田道昭

連携: 鎌田真由美

広報: 齋藤裕

人材育成: 有田正規、白井剛

活性化: 奥田修二郎

個別化医療推進: 木下賢吾

Genome Informatics: 五斗進

#### 第五号議案 地域部会部会長の承認

2022年度の地域部会会長について五斗理事長から以下の提案があり、全会一致で意義なく可決された。

遠藤俊徳(北海道大学大学院情報科学研究院) 北海道地域部会

木下賢吾(東北大学大学院情報科学研究科) 東北地域部会

鎌田真由美(京都大学大学院医学研究科) 関西地域部会

森田瑞樹(岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科)中国・四国地域部会

山西芳裕(九州工業大学大学院情報工学研究院)九州地域部会

池松真也(沖縄工業高等専門学校生物資源工学科)沖縄地域部会

## 第六号議案 予算執行に係る内規の承認

大林理事・幹事より別紙s6を基に「予算執行に係る内規」案について説明があった。浅井理事より執行回数の上限がないことについて指摘があり、本指摘を踏まえ、大林理事・幹事より今年度は本案で運用を行い、決算時に利用状況について報告することとし、これを議事に諮ったところ、全会一致で可決決定された。

### 〈報告事項〉

#### 【各幹事、会長からの報告】

#### 1 年会(木下賢吾理事・幹事、浜田幹事、水口幹事)

木下賢吾理事・幹事より2023年度年会長は山下理宇新理事・新幹事になることが報告された。山下新理事・新幹事より2023年度9月に開催予定であること、会場は柏の葉カンファレンスセンター(千葉県柏市)を検討していること、現地のお祭りの日程と合わせることで、市民との交流の強化も検討していることが報告された。浜田幹事より別紙h1に基づき、2021年度年会アンケート集計の結果報告があった。

#### 2 会計(大林理事・幹事、笠原幹事)

大林理事・幹事より、別紙h2に基づき、会計業務の公正かつ効率的な運用のため、金額に応じて必要な証票(見積書・納品書・請求書)の扱いについて覚書としてまとめた旨が報告された。

#### 3 認定試験(白井理事・幹事)

白井理事・幹事より、別紙h3に基づき、2021年度のバイオインフォマティクス技術者認定試験の開催報告があった。特に、白井幹事からは2021年12月25日にバイオインフォマティクス入門 第2版の出版と、その印税が直接学会に入ることが報告された。

有田理事・幹事より今年度のバイオインフォマティクス技術者認定試験の開催日程について、2021年会計年度内に終わるように調整したことが報告され、理事会メール審議(審議番号:2022-01)にて可決した認定試験受験料の変更について2022年度は据え置き、2023年度開催分より検討を行うことが報告された。

#### 4 研究会(岩崎理事長・幹事)

岩崎理事長・幹事より、別紙h4に基づき、2021年度公募研究会の開催報告・2022年度公募研究会の採択報告があった。また、公募研究会の採択件数に関して、業務量の兼ね合いから毎回3件までとすることについて提案があった。費用対効果をアンケートなどにより確認し、メール審議にて審議を続けることとなった。

#### 5 ニュースレター(尾崎理事・幹事、松本幹事)

尾崎理事・幹事より、別紙h5に基づき、ニュースレターに関する報告があった。特に、ブログサービスウェブ記事化については現在準備中であることが報告された。

- 6 JSBi Bioinformatics Review(松本幹事、尾崎幹事・理事)  
松本幹事より、JSBi Bioinformatics Review に関する報告があった。アクセス数が順調に伸びており、5月末に3巻(2022)の公開を予定していること、11月には4巻(2022)の公開を予定していることが報告された。特に4巻(2022)については、執筆者の推薦をお願いしたい旨の依頼があった。
- 7 ダイバーシティ推進(武藤理事・幹事)  
武藤理事・幹事より、現在オブザーバー加盟学協会として参加している男女共同参画学協会連絡会で行われた大規模アンケートに関して、回答数83、回答率13.72%であったことが報告された。また、有期雇用労働者の育児・介護休業取得要件が緩和されたことが報告された。加えて、2022年IIBMP実行委員会として、今回から行動規範を追記し、差別やハラスメント行為の禁止についても言及したことが報告された。
- 8 ISCB(岩崎理事長・幹事)  
岩崎理事長・幹事より、別紙h8に基づき、ISCBに関する報告があった。特に、JSBi理事会において可決された「2024年拡大版アジアバイオインフォマティクス会議(GIW、InCoB、ISCB-Asia、APBC)構想への協力」について、2024年10月21日～24日「Asia Pacific Bioinformatics Joint Congress」として開催する予定であることが報告された。
- 9 若手(大上理事・幹事)  
大上理事・幹事より、IIBMP2022のキャリアパスセッションについてサポートを進めていることが報告された。
- 10 渉外(浜田幹事)  
浜田幹事より、2022年度より新たにノボザイムジャパン株式会社が賛助会員になったことについて報告があった。
- 11 連携(荻島理事・幹事)  
荻島理事・幹事より、別紙h11に基づき、他学会・研究会との連携について報告があった。
- 12 広報(齋藤幹事)  
欠席のため報告はなかった。
- 13 人材育成(有田幹事、白井理事・幹事)  
報告は特になかった。
- 14 活性化(奥田幹事)  
奥田幹事より、別紙h14に基づき、要望書の依頼への対応ルール案について報告があった。岩崎理事・幹事より内規として文章に残して運用する場合は利益相反について配慮したルールに修正すべきとの意見があり、また、浅井理事からは、利益相反について、対象者が決定に関与しなければ提案のルールのまま問題ないとの意見があった。文章に残す場合は、メール審議で議論を継続することとなった。

- 15 個別化医療推進(木下賢吾理事・幹事)

特に報告はなかった。

- 16 Genome Informatics(五斗理事長・幹事)

特に報告はなかった。

- 17 会長(五斗理事長・幹事)

五斗理事長より、後藤名誉会員からの寄付金の有効活用について、若手幹事・人材育成幹事とよりよい活用方法について検討を続けることとなった。また、アウトリーチの充実についてサブ幹事会などの開催を検討していること、教科書「生命科学」の出版についても需要があるようなので JSBi Bioinformatics Review 幹事に相談予定であることが報告された。

- 18 総務(岩崎理事・幹事)

岩崎理事・幹事より別紙 h18 に基づき、会員数等の基本情報について報告があった。

- 19 会長補佐(木下賢吾理事・幹事、清水理事・幹事)

特に報告はなかった。

**【地域部会長からの報告】**

- 20 北海道地域部会(遠藤地域部会長)

特に報告はなかった。

- 21 東北地域部会(木下地域部会長)

特に報告はなかった。

- 22 関西地域部会(鎌田地域部会長)

特に報告はなかった。

- 23 中国・四国地域部会(森田地域部会長)

特に報告はなかった。

- 24 九州地域部会(山西地域部会長)

特に報告はなかった。

- 25 沖縄地域部会(池松地域部会長)

特に報告はなかった。

26 公募研究会 第 31 回バイオメディカル研究会(鎌田真由美地域部会長)

2021 年 11 月 2 日(火)に開催された「第 31 回バイオメディカル研究会「スマートシティ構想で目指す医療、健康長寿のための街づくり」」について 2021 年度活動予定・活動記録をもとに確認を行った。

以上

以上により議事が終了し、議長は 17 時 00 分閉会を宣言した。

上記の議決を明確にするために、議長および議事録署名人において次に記名押印する。

2022 年 3 月 15 日

特定非営利活動法人日本バイオインフォマティクス学会

理 事 長            五斗 進            印

議事録署名人      岩崎 渉            印

議事録署名人      尾崎 遼            印